

新規会員様紹介

令和6年7月以降にご入会いただいた会員様をご紹介します。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

株式会社工藤興業 様	田原の文化と歴史の里づくりの会 様	株式会社 旭化成アビリティ 様
いぶき屋 様	株式会社みやえい高千穂営業所 様	株式会社菊池設計 様
mauve お宿竹あかり 様	たかちほ不動産 様	ととろ窯 様
税理士法人ウィザス高千穂営業所 様	高千穂車両株式会社 様	Sunday Shop 様
Crystal Earth 高千穂店 8815 様	郷の未来ラボ 様	井内鉄砲火薬店花火事業部 様
タイムカプセル株式会社高千穂オフィス 様	押方果樹園 様	黒木美生経営労務管理事務所 様

高千穂町観光協会では、高千穂町の観光振興にご協力いただける会員の方を募集しております。ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせください。(電話：0982-73-1213)

会員支援事業

観光客増加、誘客を目的とした観光に関する情報発信の一つとして、会員様の施設や店内・料理・商品写真などの撮影をさせていただき、情報発信事業を行います。高千穂町観光協会公式サイトや SNS (Facebook・Instagram) での掲載を行いますので、お申込みをお願い致します。また、撮影した写真・動画については活用いただけるように提供致します。



令和6年度高千穂観光満足度調査報告

今年度から高千穂町の観光実態や集客状況把握や「観光地域づくり法人形成・確立計画」及び「高千穂町観光マスタープラン」における目標数値や達成率評価、時期による傾向や経年的な傾向の変化を捉えることを目的とした、ニーズ調査事業を実施しデータに基づく観光戦略の基礎データ収集に取組みます。

R5年度【N=676】

KPI	R5
個人観光消費額	14,185 円
宿泊費を除いた消費額	8,457 円
来訪者満足度	72.2 %
リピーター率	51.0 %
リピート意向	75.5 %



R6年度【N=625】

KPI	R6
個人観光消費額	20,567 円
宿泊費を除いた消費額	11,838 円
来訪者満足度	72.5 %
リピーター率	38.4 %
リピート意向	91.4 %

新規開店 チャレンジ支援事業

高千穂観光の課題である、食事や宿泊施設の不足による観光客の満足度が上がらない現状を解決するため、新規開店を目指す方へ、店舗改修や事業継続のための運営経費の一部を支援する「新規開店チャレンジ支援事業」を実施します。実施要綱により、300 万円を上限に支援しますのでお気軽にご相談ください。支援の第1号として「焼き鳥店 たちや鳥」様に活用していただきました。



新入社員紹介 【4月入社】

(正職員)



飯干 蓮



甲斐 蓮心

(パート・アルバイト)

長田 高廣・戸高 大治郎
都 千笑・工藤 紀子
木下 加代子・興枡 ららか



一般社団法人高千穂町観光協会
観光協会だより 第3号

令和7年8月22日発行
発行人 高千穂町観光協会

事務局 高千穂町三田井 809-1
メール: info@takachiho-kanko.jp
TEL: 0982-73-1213 FAX: 0982-73-1239
最新情報はこちら→



一般社団法人 高千穂町観光協会 (地域 DMO) 会報 第3号

観光協会だより



令和8年度完成予定
県産木材を積極的に活用した建物を建設

高千穂町観光協会 新社屋 活用イメージ

【1階】

- ・観光案内所・手荷物預かり
- ・レンタサイクル、バイク貸出
- ・交流スペース (観光客・地域住民)
- ・高千穂を紹介する展示スペース
- ・お土産、軽食など販売 (予定)

【2階】

- ・団体利用出来る会議室
- ・体験コーナー
- ・高千穂を紹介する展示スペース

【3階】

- ・観光協会事務所



6月27日に行われた
地鎮祭の様子

令和7年度 表彰 観光功労者等の受賞された方々をご紹介します。

①【特別表彰】(1名)

高千穂小学校 教員 瀬戸口先生

課題探求を通じた郷土愛の醸成などを図る総合学習の取組みとして、神殿通りに設置されている「神話のモニュメント」を子供達と手作りで新調し、街歩きをされる観光客の楽しみの一つとなっております。

③【高千穂検定合格】
代表受賞 佐藤英記



◀ 受賞された皆様
おめでとうございます！

②【令和7年度観光功労者表彰】(3名)

飯干 吉幸氏 (秋元神楽保存会)

佐藤 智光氏 (黒口神楽保存会)

興枡 勝則氏 (上野神楽保存会)

本町に伝承されている国指定重要無形民俗文化財「高千穂の夜神楽」の重要性を深く認識され、伝承者として次の世代への継承活動を通し、高千穂町の伝統文化の振興並びに当法人の継承・保護を目的とする伝承育成事業推進、観光振興にも多大な貢献を頂いております。

令和 7 年度地方創生プレミアムインバウンドツアー 集中展開事業

日本創生と火山信仰という神話の世界を辿りながら、阿蘇地域と高千穂にて「歴史・文化・自然・食・温泉」をミニツアーという少人数ならではのスタイルで最高のホスピタリティーを提供します。

すでに人気の観光箇所としてオーバーツーリズムの現象が起きつつある高千穂峡では、時間外の高千穂峡貸しポート体験や、観光客が集中している阿蘇神社での、正式参拝と特別に神職の方による本殿などの案内や、参道にある「古民家ゼロカフェ」にて、奉納演奏も体験いただき、プレミアムかつ高付加価値な演出として、【神の道】に相応しい没入感を感じるツアーを実施予定です。

観光庁 釜炒り茶満喫体験

「世界農業遺産」をベースとした地域初の「農観連携商品」であり、日本伝来時の製法を今に守り伝える国内唯一の「釜炒り茶専門産地」のお茶体験ツアー。JA の組合員である一次産業の生産者を「オール高千穂」による観光の取り組みに巻き込むことで新たな地域のネットワークが構築でき、飲食と土産品消費向上や人的交流の向上など魅力発信によるファンづくりなど複合的な地域課題の解決に取り組みました。

2 日間のツアーでは、釜炒り茶をメインとして、天孫降臨神話や世界農業遺産の食材を楽しんで、高千穂の魅力全てを感じていただける、他のお茶の産地にはないスペシャルなツアーが完成しました。



インバウンド誘客 Instagram・リーフレット・音声ガイド

令和 5 年度に整備を行った音声ガイドシステム「高千穂音声ガイド」に榊觸神社・荒立神社・国見ヶ丘・あまてらす鉄道の 4 つの案内を日本語・英語・中国語の 3 言語で追加し整備を行いました。主要な観光地の案内を多言語で視聴できるシステムが完成、今後は利用者を増やし旅行者の満足度向上を目指していきます。

また、観光リーフレット英語版・中国語版が新たに完成し配布を開始しました。今後は、イベントなどで配布を行い高千穂町の観光情報の発信を行ってまいります。



ツーリズム EXPO ジャパン 2025 in 愛知

「ツーリズム EXPO ジャパン」は地域経済の活性化や雇用創出の効果などから注目される観光産業を更に活性化させる為、官民が一体となり、海外・国内観光需要の喚起、訪日観光の誘致への動きが進められる中で 2014 年に誕生した世界最大級の旅の祭典です。

日時：令和 7 年 9 月 25 日（木）～9 月 28 日（日） 4 日間
場所：愛知県 Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)



会員様の情報もご来場いただいたお客様に PR させていただきますので、情報がありましたら観光協会までご連絡ください

日本の観光・物産博 2025 in 台湾

世界でも屈指の利用者数を誇る台湾の台北駅を会場に開催されるイベント「日本の観光・物産博 2025」に参加し観光 PR を行います。

日時：令和 7 年 11 月中に開催予定
場所：台湾 台北駅コンコース内



高千穂検定・観光ガイド募集！

神話と伝説の町、そして溪谷美を誇る高千穂町は、各地から多くの観光客の方々に
お越しいただいております。

毎年 2 回、観光に携わる方や地域の皆様に、高千穂に残る神話や文化・観光施設などの知識を深めていただき、高千穂町の魅力を伝えることができる人材育成を目的に高千穂検定を実施いたしております。観光ガイド登録も可能ですので、興味のある方はお問合せ下さい。



【実施日】令和 7 年 6 月・12 月（年 2 回）
【開始時間】午前 9 時 30 分～11 時 00 分（試験時間 90 分）
【会場】一般社団法人高千穂町観光協会 会議室
【申込規定】初級は小学 3 年生～小学 6 年生、中級・上級は中学生から受験いただけます。
【受検料】高校生以下は無料 一般の方は 1,000 円



高千穂観光こども博士

高千穂検定の初級に合格した小学生を「高千穂観光こども博士」として認定しました。令和 6 年度に地域の子供達の郷土愛を深める目的で、総合の学習などで授業と検定を行い、高千穂小学校 4 年生 44 名、押方小学校 4 年生・5 年生 15 名を高千穂観光こども博士に認定しました。

高千穂町観光協会では、町内に残る神話や文化、観光などに関する知識を深め、郷土愛の醸成へつなげるため、小学生が受験できる初級を設けて、毎年「高千穂検定」を実施しています。令和 2 年度から実施している「高千穂観光こども博士」の認定数が 103 名となっており、今後も高千穂観光を担う人材育成に努めていきます。



高千穂の夜神楽伝承協議会 こども神楽

令和 7 年 2 月 23 日（日）に開催された第三回高千穂の夜神楽こども伝承者の集いでは初となる午前・午後の 2 部構成での開催となりました。公演では町内神楽保存会 11 団体に所属する総勢 63 名の小中高生を中心に、神降しや鎮守など 16 演目が奉納されました。またオープニングセレモニーでは旭ヶ丘保育園児 11 名による舞い込みを披露していただき、会場内は和やかな雰囲気になりました。

将来の高千穂の夜神楽を担うこどもたちの躍進に期待しつつ、今後もこどもたちの活動の場を広げられるよう継続した活動を行ってまいります。



高千穂町飲食店利用実態調査

本町では観光客の増加に伴い、昼食・夕食難民という言葉が囁かれるほど飲食店の対応が追い付いていない状況や、町民が飲食店を利用しづらいという問題も生じております。また、店舗側では物価高騰や人手不足による営業時間の短縮など利用者への対応が追い付いていない状況にあります。

そこで、観光客及び町民、事業者様へのアンケート調査を行い、利用実態の分析・データ化を行い課題解決に向けた方策を検討する機会に繋げようと考えています。

